

A group of Mazda sports cars, including a white MX-5 Miata in the foreground, are shown on a racetrack. The cars are in motion, and the background shows a concrete wall and some greenery.

ターマック部会検討方針について

JAF MOTOR
SPORTS 

誰もが挑戦し続けられるジムカーナ競技へ

本取り組みが目指すのは、「誰もが挑戦でき、成長し続け、走り続けられるジムカーナ競技」の実現です。

ノーマル車やAT車でもモータースポーツの世界に一步踏み出せる環境から、地方選手権、JAFカップ、全日本選手権へ。その流れを、全国で当たり前にしていきます。

私たちがつくりたいのは単なる競技ではなく、「**楽しさ・挑戦・つながり**」を**生み出す文化**です。

一方で、コスト上昇や競技環境の変化という競技を取り巻く課題に対し、公平性を守りながら、**誰もがモータースポーツを継続しやすい競技環境へ転換**していきます。

- ・全日本選手権は「頂点として憧れを生み出す存在」へ。
- ・JAFカップは「地域から全国へ挑戦する選手たちの目標となる大会」へ。
- ・地方選手権は「地域の熱量と成長を支える舞台」へ。
- ・入門カテゴリーは「新たな仲間がモータースポーツと出会う入口」へ。

それぞれが分断された存在ではなく、**すべてがつながる“一つの競技文化”**として**発展させます**。

この取り組みは、未来を変える最初の一步です。

まずは2027年、2028年に向けた競技体系の整理と、継続参加しやすい環境づくりを進めながら、2年後、参加しやすく地域がつながる競技へ。

5年後、全国で統一された成長構造へ。

そして10年後、次世代へ誇れる持続可能なジムカーナ文化の確立へ。

モータースポーツに関わるすべての皆様とともに、未来へつながる競技を築いていきます。

現状の課題と改革の背景



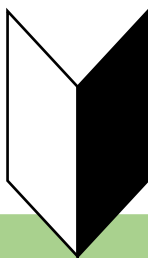
参入障壁の高騰と停滞
イニシャルコストの上昇と競技性の複雑化により、新規参入による裾野の拡大が難しい状況です。



複雑化した競技ピラミッド
選手権ごとに異なるクラス区分やタイヤ規定により、選手が上のステージ（全日本等）を目指す際の大きな障壁となっています。



環境対応
環境問題への対応や環境対応車両（BEV/HEV等）の競技参加促進が必要です。



STEP 2 地方選手権

全日本選手権とのクラス区分、タイヤ規定の統一化を図り、上位大会へステップアップしやすい環境を整備します。

STEP 1 グラスルーツカテゴリー（ノンタイトル/クローズド）

入門向けに最適化された競技フォーマットや、ノーマル車両、AT車両でも参加可能なクラスを検討し、裾野を広げます。

STEP 4 全日本ジムカーナ選手権

ジムカーナ競技の認知向上、憧れの対象としての役割を担う存在として、発展させます。



STEP 3 JAFカップオールジャパンジムカーナ

参加型競技（地方選手権）における最高峰の大会として再定義し、地方選手権の上位入賞者に参加の優先権を与えます。

タイヤ規定



全日本選手権全クラスでのタイヤ統一

2027年全日本選手権より全ての車両においてタイヤの規定が統一されます。



地方選手権⇄全日本選手権での規定統一

2027年より地方選手権においても、適用タイヤ規定が全日本選手権に統一されます。



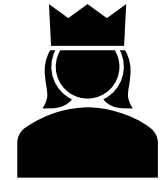
年間タイヤ本数制限の予告

2028年より年間で使用可能なタイヤの本数制限を行うことが予告されます。



JAFカップの参加型競技としてのTOP確立

JAFカップを地方選手権における「甲子園大会」としての立ち位置に再定義し、地方選手権参加者が憧れを持ち、目標とする大会を目指します。



クラス区分・タイヤ規則の共通化 各地方選手権⇔JAFカップ（全日本）

- ・各地方選手権上位選手のJAFカップ参加の障壁（車両/タイヤの仕様違い）をなくします。
- ・隣接地域との規定共通化により、地域選手権への参加を容易とし、各地域での参加台数増加を狙います。

📄 [2027年日本ジムカーナ/ダートトライアル選手権規定](#) 第12条の制定

📄 [2027年日本ジムカーナ/ダートトライアル選手権規定](#) 第13条1.2)の改定

受理基準の見直し

- ・地方選手権のドライバーにスポットを当てるため、参加受理基準において、地方選手権上位入賞者を優先します。

📄 [2027年JAFカップオールジャパンジムカーナ/ダートトライアル規定](#) 第9条の改定

JAFカップWomenの拡充

- ・Womenを賞典化し、自身の参加クラスにおける「トップとのタイム差」の比較で競うフォーマットとし、女性ドライバーの参戦機会を最大化します。

📄 [2027年JAFカップオールジャパンジムカーナ/ダートトライアル規定](#) 第15条の改定

選手権シリーズを通した使用タイヤ本数制限の予告（2028年～）

- ・タイヤの使用上限を設けることで、シリーズを通した年間コストを可視化・抑制し、安心して参加できる環境を整備します。
- ・参加者間のタイヤ購入に係る資金差による格差を縮小し、競技の公平性を向上させます。
- ・規定変更に伴う参加者の準備に係る影響を考慮し、約1年半の猶予期間を設けます。

👉 2027年全日本ジムカーナ/ダートトライアル選手権統一規則による予告



End